

トラックに積んだ重機で、有形文化財 壊れる

2015/09/15(火)

青森県で、市指定の有形文化財建造物に、トラックの荷台に乗っていた重機がぶつかり、なぎ倒されました。午前9時半すぎ、弘前市で、トラックが有形文化財の門を通過する時に、荷台に乗せていた小型重機のアーム部分を衝突させました。この事故で、門の上にある屋根や柱などが破損。

大型スーパー付近、高齢歩行者の“危険横断”に注意！

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い
追突事故の80%が「停止している車両」に追突

“重大事故”が多発する「薄暮れ時」に要注意
急激な明るさの低下

ドライバーは歩行者などの存在に「気づきづらく」になってしまう

ドライバーは、“こまめに休憩！”
“重大事故”が発生してからでは、“遅い”

2時間ごとに、15分休憩！

十勝管内の労災事故 ⇒ “墜落・転落”が30%

十勝管内の労災事故 ⇒ “40歳～50歳台”の“ベテラン”が多い

- 子供の飛び出しに要注意！
- スピードを落として、しっかり安全確認！
- “うっかり・ぼんやり”による交通事故を防止しましょう

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

トラック“追突”、6台多重事故 4人重軽傷

「ブレーキをかけたが間に合わなかった」

2015.9.17

16日午後0時25分ごろ、神戸市でトラックや乗用車など計6台が絡む多重事故が発生し、4人が重軽傷を負った。高速隊によると、男性会社員(22)のトラックが、前を走るトラックに追突した後、さらに前方の車3台に次々と衝突。追突されたトラックも弾みで別の車とぶつかった。この事故で、最初に追突されたトラックの自営業男性(45)が右足骨折の重傷を負ったほか、3人が頭を打つなど軽傷だった。追突したトラックを運転していた会社員は「ブレーキをかけたが間に合わなかった」と話している。

ドライバーに、“早めの点灯”呼びかけ 夕方の事故多発で

(2015/09/17)

東京都内で夕方に高齢者が車にはねられる死亡事故が増えていることから、東京で交通安全を呼び掛けるイベントが開かれました。今年に入ってから都内で交通事故によって死亡した高齢者の数は去年より8人多い38人で、その多くが夕方、歩行中に車にはねられて死亡するケースです。警視庁は、ドライバーに対しては早めのライトの点灯を、自転車や歩行者には持ち物に反射材を取り付けることなどを呼び掛けています。

「信号の色は？」

滝川 横断歩道を渡っていた90歳女性はねられ死亡

2015.9.16

11日午後2時30分ごろ、滝川市内の国道38号で、徒歩で横断歩道を渡っていた90歳の女性に対し、交差進行してきた乗用車が衝突する事故が起きた。女性は収容先の病院で死亡。滝川署によると、現場は滝川市新町2丁目付近で片側1車線の直線区間。交差点には横断歩道と信号機が設置されている。90歳の女性は徒歩で横断歩道を渡っていたところ、右方向から交差進行してきた乗用車にはねられた。警察はクルマを運転していた50歳の男性から自動車運転死傷行為処罰法違反(過失致死)容疑で事情を聞いている。警察では事故当時の信号表示状況を含め、事故発生の経緯を詳しく調べている。

乗用車と衝突、自転車の男性重体

2015年9月16日

16日午前8時ごろ、栃木県の市道で乗用車が自転車に衝突、自転車の男性が頭などを打ち重体。警察は、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで乗用車を運転していた介護士の女性容疑者(63)を現行犯逮捕した